

AUT-0080-1704

ディーゼル CJ-4

API CJ-4認証油

ディーゼル CJ-4は、API (American Petroleum Institute:アメリカ石油協会) コマーシャル分類のCJ-4認証油です。CJ-4規格は、EPA (Environmental Protection Agency) 2007年排出ガス規制対応車向けに2006年10月に発行されましたが、現在もコマーシャル分類の最新の規格として位置づけられています。NO_x、PM (粒子状物質) を減らすため、クールドEGR (Exhaust Gas Recirculation) やDPF (Diesel Particulate Filter) が装着されたため、エンジン油には低灰、低リン、低硫黄の組成や低揮発性が求められました。また、ディーゼル CJ-4は、CJ-4規格エンジン試験において、すす混入量が多くても粘度が増加しにくく、摩耗防止性に優れていることが確認されました。

●特長

1. DPFなど排出ガス後処理装置に対応

ディーゼル CJ-4は、DPFなどの排ガス後処理装置を装着したEPA2007年排ガス規制対応車やEPA Tier 4 排ガス規制対応建設機械に適合します。API CJ-4規格では、硫酸灰分 (オイル中の金属分) を1質量%以下にすることでDPFの詰まりを抑制し、また油中リン分 (0.12質量%以下)、硫黄分 (0.4質量%以下) も低減し、さらに蒸発性 (10W-30:15質量%以下、15W-40:13質量%以下) を低く抑えることで、排出ガス触媒への適合性を向上しています。

2. エンジン寿命の延長

CJ-4規格では9種類のエンジン試験が必要とされており、とくにすす混入量が5~7質量%となるエンジン試験条件で、優れた粘度増加抑制 (すす分散性) および摩耗防止性 (動弁系、ライナ、ピストンリング、軸受) を有することが要求されています。ディーゼル CJ-4は高性能添加剤の最適配合により、耐摩耗性、清浄分散性に優れており、エンジン各部の摩耗やカーボン・スラッジの付着を防ぎ、エンジン寿命延長を可能にしています。

●ディーゼル CJ-4の代表性状

APIコマーシャル分類	CJ-4, CI-4 Plus	
SAE粘度分類	10W-30	15W-40
色 (ASTM)	L4.0	L4.0
密度 g/cm ³	0.866	0.878
動粘度 (40℃) mm ² /s	78.9	119
(100℃) mm ² /s	11.7	15.4
粘度指数	138	134
引火点 ℃	228	232
流動点 ℃	-45	-45
蒸発損失 (NOACK) mass%	13.5	11.3
酸価 mgKOH/g	2.28	2.32
塩基価 (塩酸法) mgKOH/g	5.63	5.73
硫酸灰分 mass%	0.98	0.98
リン mass%	0.11	0.11
硫黄 mass%	0.3	0.3
消防法危険物分類	第4石油類	

※代表性状値は商品の改定等により予告せずに変更場合があります (2015年7月)。

●用途

大型トラック、バスなどのディーゼルエンジン用、とくにDPF装着車用 (非装着車にも適用可能)

●荷姿

200lドラム、20lペール缶



取扱上の注意

▼取扱いについては下記の注意事項に従って行って下さい。

成分：	潤滑油基油、潤滑油添加剤
絵表示：	なし
注意喚起語：	なし
危険有害性情報：	なし
注意書き： 安全対策	<ul style="list-style-type: none">・全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。・保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。・眼に入れないこと。飲み込まないこと。・取り扱い後はよく手を洗うこと。・この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
応急措置	<ul style="list-style-type: none">・飲み込んだ場合：直ちに医師に連絡すること。・飲み込んだ場合：口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。・眼に入った場合：多量の流水で洗眼し、直ちに医師に連絡すること。・皮膚に付着した場合：多量の水と石けん（鹼）で洗うこと。
保管	<ul style="list-style-type: none">・直射日光を避け、涼しく換気の良い場所に保管すること。・一度栓を開けた容器は必ず密栓しておくこと。
廃棄	<ul style="list-style-type: none">・内容物/容器を国際/国/都道府県/市町村の規則にしたがって廃棄すること。・不明な場合は購入先にご相談の上処理すること。